

## 議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 令和8年6月4日（木）午後1時30分
- 2 閉会日時 令和8年6月4日（木）午後2時22分
- 3 会議場所 委員会室
- 4 出席委員  
6 番 安藤 利博君      7 番 永徳 省二君      8 番 佐藤 武君  
10 番 光成 良充君      12 番 大口 浩志君      14 番 原田 素代君  
15 番 金谷 文則君  
18 番 佐藤 武文議長
- 5 欠席委員  
な し
- 6 説明のために出席した者  
市 長 前田 正之君      副 市 長 是松 誠君  
総合政策部長 幸坂 諭志君      総 務 部 長 戸川 邦彦君  
市民生活部長 小引 千賀君
- 7 事務局職員出席者  
議会事務局長 川原 達也君      副 参 事 青木 智彦君
- 8 協議事項 1) 令和8年6月第2回赤磐市議会定例会の会期日程及び議会運営について  
2) 令和8年6月行事予定について  
3) 議会選出委員の選出について  
・ 赤磐市環境基本条例検討委員会委員  
4) その他

午後 1 時30分 開会

○委員長（原田素代君） ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

初めに、議長から挨拶をお願いいたします。

○議長（佐藤武文君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 佐藤議長。

○議長（佐藤武文君） 台風 6 号が去り、そして今日から梅雨に入ったというような情報も入っております。そういうような中で、皆様方におかれましては体調を十二分に管理していただきたいというふうに思います。

また、6 月11日から 6 月議会が始まります。それに至るいろいろな説明をさせていただきたいと思いますので、御審査のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

それでは、これから協議事項に入ります。

協議事項 1 番目、令和 8 年 6 月第 2 回赤磐市議会定例会の会期日程及び議会運営について、議会事務局からの説明をお願いします。

○議会事務局長（川原達也君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 川原局長。

○議会事務局長（川原達也君） それでは、会議資料 1 ページ、令和 8 年 6 月第 2 回赤磐市議会定例会会期日程表（案）を御覧ください。

本日の議会運営委員会にて御決定いただきますが、6 月11日木曜日10時から、議会初日、本会議を議場で開会いたします。

会議録署名議員の指名は、11番保田守議員、12番大口浩志議員をお願いいたします。

会期は 6 月11日から 6 月30日までの20日間です。

諸般の報告に続きまして、議案の上程でございます。

このたびの議案は、繰越計算書の報告案件が 3 件、専決処分の報告案件が 1 件、専決処分の承認案件が 4 件、条例案件が 5 件、予算案件が 1 件で、計14議案でございます。

令和 7 年度赤磐市一般会計予算繰越明許費繰越計算書についてから、令和 7 年度赤磐市下水道事業会計予算繰越計算書についてまでの 3 件は、繰越計算書の報告です。本会議場で直ちに質疑を行います。

地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告についてにつきましても、本会議場で直ちに質疑を行います。

次に、赤磐市税条例の一部を改正する条例から、赤磐市介護保険条例の一部を改正する条例までの 4 件は、専決処分の承認です。

本会議場で直ちに質疑を行い、申合せにより、委員会付託を省略して、討論、採決を行う予定です。

次に、赤磐市招致外国青年の給与等に関する条例から、赤磐市障害者医療費給付条例の一部を改正する条例までの5件は、厚生文教常任委員会へ付託予定です。

次に、令和8年度赤磐市一般会計補正（第2号）は、予算常任委員会に付託予定です。

以上が、市長から提案されます議案14件であります。

なお、6月11日から質疑通告の受付開始となります。

12日金曜日は予備日です。

13日土曜日から14日日曜日までは休会です。

15日月曜日は10時から本会議で一般質問の初日です。なお、質疑通告の締切りは、この日の17時です。

16日火曜日及び17日水曜日は、10時から本会議で、一般質問の2日目及び3日目です。18日木曜日は予備日です。

一般質問は16名の方から提出がございます。

質問者数の割り振りについては、後ほど御協議をお願いいたします。

19日金曜日は、10時から本会議で質疑です。質疑終了後、議案の委員会付託を行います。

ここで、別添の請願・陳情文書表を御覧ください。

今回は、請願が3件提出されております。

請願第2号は、令和8年5月22日に持参されました。

件名は、桜が丘中央の再開発を求める請願です。紹介議員は光成良充議員です。付託委員会は総務常任委員会です。

請願第3号は、令和8年5月25日に持参されました。

件名は、教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引上げをはかるための、2027年度政府予算にかかる意見書採択の請願についてです。紹介議員は横山裕太議員です。付託委員会は厚生文教常任委員会です。

請願第4号は、令和8年5月28日に持参されました。

件名は、国連女性差別撤廃条約「選択議定書」批准に関する請願です。紹介議員は、原田素代議員、杉野千秋議員、横山裕太議員です。付託委員会は厚生文教常任委員会です。

引き続き、会議資料に戻っていただきまして、20日土曜日から21日日曜日までは休会です。

22日月曜日は10時から産業建設常任委員会です。

23日火曜日は10時から総務常任委員会です。

24日水曜日は10時から厚生文教常任委員会です。

25日木曜日は10時から予算常任委員会です。

なお、25日から討論通告の受付開始となります。また、予算常任委員会終了後に、新拠点整備計画調査特別委員会を行います。

26日金曜日は予備日です。この日の17時が討論通告の締切りです。

27日土曜日から29日月曜日までは休会です。

30日火曜日は10時から本会議最終日で、委員長報告の後、質疑、討論、採決を行います。なお、ここには掲載いたしていませんが、新拠点整備計画調査特別委員会の中間報告が予定されております。

最後に委員会の閉会中の継続調査及び審査について議決を行いまして、6月議会の日程が終了の予定です。

以上が、現在予定されております6月議会の会期日程案です。

以上でございます。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

ただいまの説明についての質疑を受けます。いかがでしょうか。

佐藤武委員。

○委員（佐藤 武君） 答えられる範囲で結構なんですけれども、一般会計補正予算（第2号）が提案されるということなんですけれども、この予算についてはいわゆる新拠点、道の駅の用地買収費が含まれたような気もするんですが、金額的にほかの予算が含まれてるんですか。細かい数字は必要ないんですが、おおむねどれくらいの補正を上げてくるのか、ちょっと教えていただければと思います。

○委員長（原田素代君） 答弁を求めます。

幸坂総合政策部長。

○総合政策部長（幸坂諭志君） 今回の補正予算におきましては、新拠点整備事業における公共ゾーンの用地買収経費として、7,351万2,000円を要求させていただく予定でございます。

以上でございます。

○委員長（原田素代君） 佐藤武委員。

○委員（佐藤 武君） 結局、それだけということでもいいんですね。

○委員長（原田素代君） 幸坂総合政策部長。

○総合政策部長（幸坂諭志君） 新拠点関係の予算につきましては、先ほど申し上げたとおりでございます。これだけになります。

以上でございます。

○委員（佐藤 武君） いやいや、関係というか、ほかにはないんですかと私は尋ねたと思うんですが。新拠点だけということでもいいんですね。

○委員長（原田素代君） 答弁を求めます。

幸坂総合政策部長。

○総合政策部長（幸坂諭志君） そのほかにつきましては、コミュニティ助成の交付決定であったり、児童のGIGA端末の購入経費、その他体育施設の整備費、こういったものを計上させていただきます。

以上でございます。

○委員（佐藤 武君） 分かりました。

○委員長（原田素代君） その他ございましたら、お願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） ないようですので、そのように決定させていただきます。

続いて、一般質問の割り振りについてでございます。

議会事務局の説明をお願いします。

○議会事務局長（川原達也君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 川原局長。

○議会事務局長（川原達也君） それでは、先ほど申しましたが、16名の方から一般質問の提出がございました。どのように割り振りいたしますでしょうか。こちらの案としては、1日目は1番から6番の6名、2日目は7番から11番の5名、3日目は12番から16番の5名と考えております。いかがでございましょうか。

以上です。

○委員長（原田素代君） 提案がございましたが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） それでは、そのように決定いたしました。

続きまして、協議事項2番目、令和8年6月行事予定について、会議資料の3ページ、4ページにございます。

御意見、御質疑がありましたらお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） ないようですので、これで決定いたします。

次に、協議事項3番目、議会選出委員の選出について、議長から説明を求めます。

○議長（佐藤武文君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 佐藤議長。

○議長（佐藤武文君） この件につきましては、以前から大変大きな問題になっておりまして、当初は産業建設常任委員会のほうに、現地を視察して現状把握していただきたいというようなことから始まりまして、産業建設常任委員会で現地を見に行かせていただきました。

その後の運営については、これは厚生文教常任委員会のほうが管轄しておるというようなことの中で、産業建設常任委員会から厚生文教常任委員会のほうに委託をさせていただいたという経緯がございます。そういう経緯を踏まえた中で、厚生文教常任委員会のほうで……。

○委員長（原田素代君） 佐藤議長、赤磐市環境基本条例検討委員会の委員の件だということの説明をお願いします。

○議長（佐藤武文君） すみません、赤磐市環境基本条例検討委員会の委員につきまして、市

議会のほうから1名を選出してほしいという、執行部のほうから依頼がありました。各種委員の選出については、議会運営委員会で協議し、案を作成した上で、議会全員協議会に諮る形を取っておりますので、誰を選出するか、協議をお願いしたいと思います。

○委員長（原田素代君） 御提案はいいですか。

佐藤議長。

○議長（佐藤武文君） 先ほど申し上げましたように、産業建設常任委員会のほうで現場を視察させていただいて、いろいろ議論を重ねておりましたが、太陽光の関係については、厚生文教常任委員会が管轄をしておるというふうなことで、厚生文教常任委員会のほうに委託をしたという経緯がございます。

そういうような経緯の中で、厚生文教常任委員会の中から委員を選任していただくのが一番妥当ではないかと私自身は考えておりますので、協議をよろしくをお願いしたいと思います。

○委員長（原田素代君） 今年度から始まりました環境基本条例検討委員の枠が、議会から1名ということで要請が来ておりまして、議長のほうからどなたをお願いするかということで、御提案でございます。

皆さんのほうから御意見がありましたらお願いしたいんですが、いかがでしょうか。

○議長（佐藤武文君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 佐藤議長。

○議長（佐藤武文君） 私のほうから指名させていただくのはちょっと僭越かもしれませんが、このことについてよく精通されておられます光成委員長のほうにお願いをするのが一番適任ではないかというふうに考えております。

○委員長（原田素代君） という御提案もありました。皆さんのほうから御意見がありましたらお願いします。

金谷委員。

○委員（金谷文則君） 厚生文教常任委員会の中からという条件ですよね。となれば、委員会の中でちょっと調整だけはしていただいて、今議長が言われたようなことでいいのなら、それはそれでいいかと思いますが、所管の委員会の中からという条件であれば、そこは通していかれたほうがいいんじゃないかなと思います。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

永徳委員。

○委員（永徳省二君） 厚生文教常任委員会の中で、光成委員長を推薦するという事で話がまとまっております。

○委員長（原田素代君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） ここで今提案をされて、それからスタートするという話になってるものが、なぜ今、永徳委員のほうから決まるとするような発言が出るのか。これはもう全く

軽視されとる話であって、ちょっと承服できないところでありますので、よろしくお願いします。

○委員長（原田素代君） 永徳委員、もうちょっと丁寧な説明を……。

○議長（佐藤武文君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 佐藤議長。

○議長（佐藤武文君） 大変申し訳ございません。実は執行部から私のほうに、委員の1人を選任していただきたいという話がありました。その選任については、議会運営委員会を経て選任をするというのが、正式なやり方でございますので、本日そのように皆さん方にお諮りをさせていただきました。

しかしながら、事前に厚生文教常任委員会のほうで、委員の選任についてはお話をしていただけないでしょうかということ、光成委員長のほうに私のほうからお願いをさせていただいております。厚生文教常任委員会のほうから選任をしていただくのが一番私はふさわしいというふうに考えておりましたので、そのように取り計らいをしておったということを報告させていただきたいと思います。

ちょっと先走ったことをしたかもしれませんが、そのことについてはお断りをさせていただきたいというふうに思います。

○委員長（原田素代君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 今、議長おっしゃられたように調整されるのは幾ら調整されてもいいと思うんですが、ここの正式な場で、議長がおっしゃられたところまでは何の問題もないですけども、今、永徳委員が言われたことについては、これは正式に議事録に残るわけで、あってはならんことだと思います。内々に相談するというのは通常の話なので、議長がされたことについては何の問題もないと思いますけど、これはもう全く話にならないと思います。

○委員（永徳省二君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） すみません。私の答弁の仕方が悪かったんですが、内々で調整をさせていただきました。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

佐藤武委員。

○委員（佐藤 武君） 環境基本条例、本当に赤磐市の組織として基本条例がないという、簡易な部分もあるんですけども、非常に今問題になってます。条例が早急に検討されなければならないということで、本当に十分な検討が必要かなと。私も本当にこの環境基本条例に関心を持っておりますので、申し訳ない、私、自薦ということで手を挙げさせていただきたいと思います。

○委員長（原田素代君） 分かりました。

そうしたら、今日この場では、一応議長の推薦もありましたが、自薦の方もいらっしゃるの  
で、議会全員協議会の場でこの報告をして、皆さんで決定するという運びでよろしいでしょ  
うか。

○議長（佐藤武文君） 基本的には議会運営委員会で決定するようになってから。

○委員長（原田素代君） でも議会全員協議会で……。

○議長（佐藤武文君） 議会全員協議会で報告するということに。

○委員長（原田素代君） 報告になっちゃいますかね。分かりました。

そうしましたら、自薦で佐藤武委員の立候補がございましたが、皆さんにお諮りして決めさ  
せていただきます。

安藤委員。

○委員（安藤利博君） 今、金谷委員が言われたように、手順はやっぱり踏まれたほうがいい  
と思います。実質は根回しといいますか、相談するのはいいんですけど、正式には今、議長か  
ら提案されたので、厚生文教常任委員会のほうは厚生文教常任委員会のほうで一応調整され  
て、内部で光成委員を選んでいただいているけど。手続はやっぱり踏まれたほうがいいかなと思  
います。スタートは今ですから。

○委員長（原田素代君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 今、自薦の方がおられるということになれば、どういう決め方をする  
かということ、議長がおっしゃられたのは、こういう希望がありますということなんですけど、  
私がやりますという方が出られたときにどういうふうに決めていくのか。ここで決めるのは選  
挙なのか、何なのか。そういうことを今ちょっとしていかないと。今、手を挙げられた人がお  
られるとなれば、通常で言うと、今やりたいという人がおられたときには、大体その方にどう  
ぞというのが今までのパターンです。そうじゃなくて、今、議長としては、所管の委員会  
があって、そこでよく知ってる光成委員にというふうなことで内々の話をされとるんであれ  
ば、さきの話があったように順番で提案をされました。それについてどうしますか。それは厚  
生文教常任委員会がいいですよというような話になった。それなら厚生文教常任委員会のほう  
からというのをお諮りしようというのを決めて、厚生文教常任委員会の中で出てこられました  
から、光成委員でいかがでしょうかと決められればいいけど。そうじゃなくて、一遍にせーの  
で出てしまったから、佐藤武委員のほうも自薦ですということになっちゃって。こうなったら  
どういう決め方をするのかというのから決めていかないと。ここは公の場ですから。

○委員長（原田素代君） 自薦の方はあと何人か聞いてるんです、佐藤武委員以外にも。です  
けど、取りあえず議長の意向は、厚生文教常任委員会からのほうが、今後委員会としてこの条  
例について深く関わるわけなので、厚生文教常任委員会から出たほうがいいだろうという御意  
向はいただいたので、今日こういう提案の運びになったんですけど、佐藤武委員以外にも自薦  
の方がいるようなので、私はやっぱり議会全員協議会の場で、皆さんの御推薦で3人の方、も

しくは4人の方の中で、あなたお願いねというふうを選ぶのが一番、本来の選び方かなとは思  
うんです。

○委員（安藤利博君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 安藤委員。

○委員（安藤利博君） 自薦が何人かおられるのであれば、やっぱり議会全員協議会で皆さんの  
立候補じゃないですけど、言ってもらっていいんですけど、正式に決めるのは議会運営委員  
会だと思うので、それを踏まえて議会全員協議会で自薦の方、それから厚生文教常任委員会  
の中で選ぶのであれば厚生文教常任委員会でも議論していただいて、それを踏まえてまた議会運  
営委員会を開いて、議会運営委員会でやっぱり決めないといかんのじゃないでしょうか。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 委員長に申し上げたいんだけど、委員長はそのことを知っておられ  
て、今、議長からの提案を受けて、物を進めていかれたわけですから、実はこうなんですみた  
いな話を今されるというのは、全くこれナンセンスな話です。事前の打合せもされとるはずな  
んですから、そこで承諾されて進め方を決めて、議長からの提案を皆さんにお諮りするという  
ことをやってるんですから、そのルールがちゃんといかないと、実は私は知ってましたとか、  
こういうふうに思いますというのを今ここで言われると、もう会になりませんよ。

○委員長（原田素代君） 金谷委員のお気持ちは分かりますけど、自薦の方が出るという前提  
がなくて、議長からの御提案で厚生文教常任委員会からの選出という提案を受けた議会運営委  
員会の打合せをしました。

今回、佐藤武委員から自薦だという御意見があったので、自薦がほかにもいるのなら、そ  
れは全員を受け入れないと、本来の決め方からすると、議会運営委員会に入っている人だから  
自薦ができて、議会運営委員会に入っていない人は自薦ができないということになりかねないん  
です。だから、その運びで、ここで決めなきゃいけないという決定事項ですから、取りあえ  
ずほかの方がいる前提ですけれども、自薦の声が上がったので、私としては議会全員協議会で  
もう一度諮っていただきたいと思いますが、議会全員協議会で諮る前にここで決定するとい  
う手続上の問題がありますので、決めさせていただきたいと思っています。

佐藤武委員。

○委員（佐藤 武君） この場で委員の選任ということで執行部のほうから御提案があったん  
ですけど、これはいつまでに決めないといけないんですか。

○委員長（原田素代君） お答えください。

○市民生活部長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 小引市民生活部長。

○市民生活部長（小引千賀君） できましたら7月には第1回の会議を開きたいなと思ってお

りますが、こちらのお立場もあると思いますのでお任せいたします。

○委員長（原田素代君） 佐藤議長。

○議長（佐藤武文君） この問題については、過去にいろんな経緯があった中で、いろんな問題もたくさん赤磐市の中でありました。そういうふうな過去の経緯、あるいはですね、問題等々について、光成委員長は全てのことについて把握をしておられるというようなことの中で、この問題に関して一番よく詳しく知っておられる方だと思っております。

そういうことの中で、関心があるから私がというよりは、今までの経験を生かしていただいて、委員会の中で実力を発揮していただきたいというようなことを思っておりますので、光成委員長のほうにぜひお願いをさせていただきたいというふうに思います。

○委員長（原田素代君） 佐藤武委員。

○委員（佐藤 武君） 確かに委員長として長く厚生文教常任委員会でやっておられるので、よく把握されてると思います。ただ、常任委員というのは2年の任期があるわけですので、当然そのほかの議員も厚生文教常任委員会に入れるわけですよ。となると、どっちがその環境に対して知識が深いかという部分で、今、議長のほうがそういうニュアンスの発言をされたのかなと思うんですけども、これは18人の議員全員がこういう協議の場に入ることは、同じ権限というか、権利というか、それは持ってるわけであって、新人議員であろうとやっぱり希望があれば、勉強したいということで熱意があれば入れるわけですから、そこら辺はやっぱり公平に、公正に、その委員の選任を、執行部の話では今日絶対に決めないといけないということではないということですので、改めて事前に協議の場を設けて、それで決めていくというのも1つの方法かなと思うので、そこら辺は委員長のほうで判断していただければいいと思います。

○委員長（原田素代君） 小引部長、7月からということですけど、実際のタイムリミットは6月の何日ぐらいと思っていいんですか。

○市民生活部長（小引千賀君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 小引市民生活部長。

○市民生活部長（小引千賀君） 何日という具体的な日にちについては、今この場で申し上げることがいたしかねます。

以上です。

○委員長（原田素代君） 分かりました。

まあ、あと1回ぐらい議会運営委員会、議会全員協議会を開くという前提になりますけど、それでよろしいでしょうか。

安藤委員。

○委員（安藤利博君） 委員長がお聞きになっている自薦というのはどなたなんですか。

○委員長（原田素代君） そこは言えません。

○委員（安藤利博君） もう多分、結論はそんな変わらんと思うので。

○委員長（原田素代君） いや、人によって結論が変わるということはないでしょう。

金谷委員。

○委員（金谷文則君） 別に光成委員で駄目だとかなんとかというんじゃないくて、今、手順を言われたんだから、手順に従って物を決めていかれさえすれば何の問題もないですよと言って  
るわけで、それをやりかけたときに、もう事前にこういうふうに決まっていますからっていうこ  
とを言われた委員がおられるので、そこが問題で、それは違いますよと言ってるんだから、や  
り方はあるでしょって、普通の頭だったら考えられるわけですよ。どうしたらいいか。

以上でございます。

○委員（光成良充君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 光成委員。

○委員（光成良充君） 多分、言葉足らずで説明が皆さんにちゃんと届いていないんだろうな  
と思ってます。

この環境基本条例の委員を選出するに当たりまして、厚生文教常任委員会からがいいんじ  
ゃないかという話もございました。それで、いろいろ検討して話をさせていただいたときに、議  
長のほうから議会運営委員会で決めるので、議会運営委員会の中で話をすると。ただそのとき  
に、厚生文教常任委員会から出すのが一番いいのではないかという話をいただきましたので、  
もし厚生文教常任委員会から委員を出すなら誰がいいかという話はしておって、私というふう  
になりました。

本日、この議会運営委員会の中で、議長のほうから委員を選出するに当たってどなたがよ  
ろしいか、議長のほうは厚生文教常任委員会から出すのが一番いいのではないかということで、  
皆さんに先に了承いただいてから、それなら厚生文教常任委員会ではこういうふうに決まっ  
るので、よろしいでしょうかという手順にすればよかったのに、ちょっと先走ったことをして  
いったばっかりに、皆さんのほうに御迷惑をかけてるんだと思います。

多分、私たちがやってきた手順は間違っていないんですが、説明の仕方が間違っていたん  
だろうなということを、ちょっと御理解いただければと思います。

以上でございます。

○委員長（原田素代君） その後を今、問題にしている。説明はありがとうございました。

ですから、もう1回、それでしたら、7月の締切りまでの間の議会運営委員会で決定する  
ということで進めさせていただいてよろしいでしょうか。

永徳委員。

○委員（永徳省二君） 恐らく議会全員協議会で18人で誰がしたい、やりたい、恐らく自薦も  
何人か出てくるでしょう。なかなか決めるのは難しいと思います。もう議長が言われたよう  
に、厚生文教常任委員会からということで、厚生文教常任委員会の中でも、もし6人の中で  
るのであれば光成委員長が一番理想的でしょうという話にもなったので、皆さんがよろしけれ

ば、このまま光成委員をこの委員に推薦するという事でよろしいんじゃないでしょうか。

○委員長（原田素代君） 分かりました。

暫時休憩します。

午後２時１分 休憩

午後２時５分 再開

○委員長（原田素代君） 再開します。

議長から御提案がありましたとおり、担当委員会である厚生文教常任委員会のほうから選んでいただきたいという御提案でしたが、その選び方について、皆さん、よろしいかどうかお尋ねします。

厚生文教常任委員会からの選出という提案について、賛成の方の御起立をお願いします。

〔賛成者起立〕

○委員長（原田素代君） 起立多数です。そうしましたら厚生文教常任委員会からの選出ということで進めさせていただきます。

○委員（光成良充君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 光成委員。

○委員（光成良充君） 私のほうから報告を差し上げると、以前、厚生文教常任委員会から出すのがいいんじゃないかということで、一応議会運営委員会で諮るんですが、私を候補として挙げさせていただいております。皆さんのほうで諮りいただければと思います。

よろしくお願いします。

○委員長（原田素代君） 厚生文教常任委員会から光成委員が選出されるということですので、それに賛成の方は御起立ください。

〔賛成者起立〕

○委員長（原田素代君） 起立多数です。これで決定いたしました。

そうしましたら、環境基本条例検討委員会の委員を、議会枠の１名は担当委員会である厚生文教常任委員会の委員長、光成委員にお願いしたいと思います。

以上、決定しましたことを議会全員協議会に報告させていただきますので、御了承ください。

それでは、協議事項４番目、その他に入ります。

議会運営の見直しについてでございます。２つありますが、まず会期日程の短縮について議会事務局からの説明を求めます。

○議会事務局長（川原達也君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 川原局長。

○議会事務局長（川原達也君） それでは、議会運営の見直しについて、まず、会期日程の短縮ということで、９月議会に向けて引き続き協議することとなっております。前回の議会運営

委員会で皆さんの御意見をまとめましたところ、会期を短縮する必要はそんなにないのではということでありました。

ここで、タブレットの資料、R 8 議会予定（8月～9月）を御覧ください。これはあくまでも検討用資料ということで御説明をいたします。

まず、決算審査特別委員会は3日間のままとします。

次に、予備日については、一般質問の後と常任委員会の後に1日ずつ取ります。議案上程の翌日は、過去の実績から予備日としません。

このような形で予定を組むということで御協議をお願いいたします。

なお、この形で決定した場合には、6月議会閉会後の議会運営委員会で正式な案として再度御協議をいただきます。

以上でございます。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

皆さんから御意見、お願いいたします。

安藤委員。

○委員（安藤利博君） 結局今までのと、初日の本会議の後に予備日があったのをなくするということだけですか、変更点は。

○委員長（原田素代君） 川原局長。

○議会事務局長（川原達也君） そのとおりでございます。

○委員長（原田素代君） 佐藤武委員。

○委員（佐藤 武君） 結局、これで何日短縮されたんですか。

○委員長（原田素代君） 川原局長。

○議会事務局長（川原達也君） 1日でございます。

○委員長（原田素代君） 光成委員。

○委員（光成良充君） 去年の9月から比べて1日短縮されたということだと思うんです。今回の6月議会が20日間で、大体去年の6月よりも7日か8日ぐらい短縮になってますよね。

だから、短縮するというのは、それぐらい短縮できてると思うんですけど、ただ、9月については決算があるからそんなに短縮はできないんだろうなと思ってるんですけど、12月でこの短縮版をするとすると、もっと短縮されますよね。

○委員長（原田素代君） そこまで見てますか。

○議会事務局副参事（青木智彦君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 青木副参事。

○議会事務局副参事（青木智彦君） 予備日をどんどん削ってとか、そういうふうなことをする必要はないということで前回意見をいただいておりますので、思ったより減ってないと思います。本当に1日か2日程度だと思います。

○委員長（原田素代君） 前回の議論の中で、そんなに慌てて短くする必要がないんじゃないかという意見が主流だったので、細かいところを見て、1日、2日をちょっとカットするという程度のことでございます。

会期日程の短縮の件は、以上でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） そうしましたら、このように決定して議会全員協議会でも協議をお願いしようと思っておりますので、よろしくお願いします。

次に、議会運営の見直し2点目。予算審査の仕方について、議会事務局からの説明を求めます。

○議会事務局長（川原達也君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 川原局長。

○議会事務局長（川原達也君） 続きまして、予算審査の仕方ということで、3常任委員会では予算審査をせず、付託をされている予算常任委員会で全員が質疑をするようにしてはどうかということで議長から提案がございました。

前回の議会運営委員会での皆さんの御意見をまとめると、おおむね議長の提案に賛成の意見が多かったように思いますので、そのように決定してよいか、御協議をお願いいたします。

なお、決定した場合には9月議会からでよいか、併せて御協議をお願いいたします。

以上です。

○委員長（原田素代君） 3常任委員会ではやらずに全体と一緒にやること、それから9月議会以降から始めること、これについての御意見をお願いします。

佐藤武委員。

○委員（佐藤 武君） 確認です。全部一緒にやってもいいかというのは、所管の部分でやったものは予算常任委員会ではできないという申合せをしてたのを廃止するということですか。

○委員長（原田素代君） そういうことですね。

○委員（佐藤 武君） それと、6月か9月かということで。やることについては、もう6月からやればいいんじゃないですか。

○委員長（原田素代君） 事務局、6月から可能ですか。

青木副参事。

○議会事務局副参事（青木智彦君） 決定していただければ可能です。

○委員長（原田素代君） ということですが、皆さんの御意見をお願いします。

全体での予算常任委員会でのよろしいかどうか、それから、早ければもう6月議会から始めるかどうか、皆さん、決めていただきたいのですが、どうでしょうか。

佐藤武委員。

○委員（佐藤 武君） いやいや、すぐにできることはすぐにやりましょう。それは6月から

できるんだから、何の問題もないんだから。

○委員長（原田素代君） よろしいですか。

永徳議員。

○委員（永徳省二君） 今回のこの議論を含めて、恐らくこの後の議会全員協議会でそれは発表されるでしょうから、逆に私は、6月議会は今までどおりした上で、その変化を逆に9月で確認するという言い方をしているのでしょうか、というやり方のほうが、もういきなり6月でやるよりも、そのほうが逆にスムーズにいくような気もするんですが、いかがでしょうか。

○委員長（原田素代君） という意見もございますが、佐藤武委員からはいいことは早くやったほうがいいという御意見もあります。

安藤委員。

○委員（安藤利博君） 早いほうがいいと思うので、私ももう6月からやって差し支えないと思います。

○委員長（原田素代君） ほかにいいですか。

光成委員。

○委員（光成良充君） 今までの3常任委員会で予算の話をしなくていいとなると、予算常任委員会の中でできるのであれば、厚生文教常任委員会の中では委員長なので遠慮させていただいていたんですが、予算常任委員会となるとお聞きすることができるので、早くしていただければありがたいと思います。

○委員長（原田素代君） それでは、差し障りがないということもありましたので、予算審査のやり方を3常任委員会のたがを外したということと、6月議会から始めるということで、ここで決定させていただいてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） それでは、議会全員協議会のほうでも御報告させていただきます。

それでは、その他で委員からの御意見が何かありましたら、よろしくお願いします。

安藤委員。

○委員（安藤利博君） 1点だけちょっと確認といいますか、前回の議会全員協議会のときに秘密会をしました。それが、もうその日のうちにマスコミに流れてます。これについて議長はどのようにされるのか。言ってみれば、もう市議会の会議規則そのものを無視されたというのか、もう明らかに違反してるので、これをそのまま何も対処しないというのは議会としていかがかと思うので、議長もいろいろお考えはあると思うんですけど、どういうふうになるつもりなのか、ちょっとその辺、御説明をお願いします。

○委員長（原田素代君） 佐藤議長。

○議長（佐藤武文君） 秘密会のことを他に漏らすということは、これは議会のほうから言わせていただいたら、懲罰の対象になります。ですから、それを漏らした議員は懲罰の対象にな

るということを自覚していただきたいというふうに思っております。

しかしながら、今回の事案について、執行部あるいは同僚議員のほうからいろいろ御指摘をいただきまして、お叱りもいただきました。その方々には私は全てお断りをさせていただいて、今回については犯人捜しはこらえてくださいということをお願いさせていただいております。そして、それではなかなか納得はしていただけないというようなことの中で、議会全員協議会において、そういうふうな行為は懲罰の対象になりますからということを私のほうから議員の皆さん方に御報告をさせていただきますということをお知らせさせていただいております。ですから、この後の議会全員協議会において、そのことについてお話をさせていただきたいというふうに思っております。

○委員長（原田素代君）　いかがでしょうか。

安藤委員。

○委員（安藤利博君）　犯人捜しはともかくとして、ここまでやられたのは1人じゃなくて複数の議員とおっしゃってたので、少なくとも2人はおられると思うんですけど、犯人捜しはしなくてもいいですから、確信犯です、言ってみれば。こういった秘密会は漏らしちゃいけませんというのはちゃんと明文化されてるわけだから、それをあえて漏らすということは、言ってみれば確信犯なので、自分のほうから私ですと名のつてほしいと思います。

○委員長（原田素代君）　まあ、それをどの段階でやるかは別ですけど。

○委員（安藤利博君）　それをしないと、犯人捜ししないといかんですよ。

○議長（佐藤武文君）　委員長。

○委員長（原田素代君）　佐藤議長。

○議長（佐藤武文君）　先ほども申し上げましたように、私のほうから今回お断りをさせていただいております。今回、そのようなことの中で、私ですということで名のられたら、懲罰の対象になるんです。ですから、そういうことをしないように、今後、そういうようなことをされたら懲罰の対象になりますからよく気をつけてくださいという注意喚起に今回はとどめさせていただきたいということを私はお願いをさせていただいておりますので、御理解を賜りたいと思います。

○委員長（原田素代君）　よろしいですか。

○委員（安藤利博君）　分かりました。

○委員長（原田素代君）　皆さん、御了解をよろしくお願いいたします。

その他の委員の皆さんからは何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君）　ないようですので、執行部から何かありましたら。

戸川総務部長。

○総務部長（戸川邦彦君）　ちょっとお耳に入れさせていただきたいことがございます。

今、財産の取得ということで、2,000万円以上の財産の取得の入札を公告しております。こちらのほうが6月10日開札予定となっております。その開札結果によって仮契約までがスムーズに執行できましたら、またこの財産の取得についてお諮りさせていただくよう、議会のほうへお願いをさせていただこうと思っております。

以上です。

○委員長（原田素代君） その内容は言わないほうがいいんですか。

戸川総務部長。

○総務部長（戸川邦彦君） 内容は中央学校給食センターの食器の消毒保管庫でございます。

○委員長（原田素代君） 分かりました。

ほかにはよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） ないようでしたら、委員会の閉会中の継続調査及び審査についての御確認をお願いしたいと思います。

会議資料5ページの表のとおり、議長に対して閉会中の継続調査の審査を申し出たいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） それでは、このように申出をいたします。

倫理審査会の報告書の件は、この議会全員協議会の後に別途時間を取ってさせていただきます。もう時間がないので。

以上をもちまして議会運営委員会を閉会といたします。

午後2時22分 閉会